

## 【伝統芸能保存継承事業】 交付申請書チェックリスト

団体名

内容を確認してチェック欄に「○」を付けてください。

	チェック項目	チェック欄
<b>【提出書類】</b>		
1	申請要件 ①県内地域固有の伝統行事・民俗芸能を主たる目的とするアマチュア文化団体か。 ②市町村の区域を超えて広域的な活動を行っているか。 ③県内に住所又は活動の本拠を有するか。 ④学校の行事、部活動、課外活動に当たらないか。 ⑤国又は県から他の補助金・助成金を受ける事業ではないか。 ⑥これまで助成を5回受けていないか。(同一年度は1回まで) ⑦対象となる事業の実施期間内に実施する事業か。	/
2	様式第1号(2-1)「交付申請書」に記載漏れ、記載誤りがないか。 ①提出日、②所在地、③団体名称、④代表者職・氏名、 ⑤事業名、⑥事業費総額、⑦助成金交付申請額	
3	(附表1)「埼玉県文化振興基金助成事業計画書」に記載漏れ、記載誤りがないか。	
4	(附表2)「収支予算書」 ①「C県助成金要望額」は、20万円上限で「E助成対象経費合計-Bその他収入の範囲内(1万円未満切捨て)」の額となるか。 ②助成対象経費に対象外の経費が含まれていないか。(送料は対象外経費に記載する) ③手引きに記載された区分名(備品購入費又は修繕費)で記入しているか。 ④積算内訳は単価・個数等の積算が分かるように記入しているか。	/
5	添付書類に漏れはないか。 ※郵送の場合、A4片面印刷(チラシ・パンフレット除く) ①規約・会則等(代表、会計、監査の役職が、独立して設けられていること) ②会員名簿等 ※会員全員の住所(市町村名まで可)・氏名(役員を明記) ※(附表1)の会員数と一致 ※①の規約・会則等に記載される役職に就いている方がすべて分かるよう明記してください。 ※代表、会計、監査の兼務は認めません。 ③申請事業の詳細が分かる資料(修繕・購入を行う備品の現状写真等) 破損・劣化箇所を丸をつけ、説明書きを必ず入れてください。 ④市町村の区域を超えて広域的な活動を行っていることが分かる資料 ※様式自由・任意様式 ⑤過去の活動状況がわかる資料(行事・祭り等で申請備品を使用している写真等) ⑥業者からの見積書 ※申請時点で有効期限内の見積書を提出してください。 ⑦交付申請書チェックリスト ⑧指定を受けた無形民俗文化財、無形文化財の保存団体ではない申請団体は、継承する伝統行事・芸能等についての資料(来歴や申請団体との関わりや流派が分かるもの)	/

※赤字黄色マーカーの箇所は要確認